



農業士会だより

No.128



会長退任挨拶

十日町ブロック 北村 公太郎



新潟県農業士会の会長を務めさせていただき、貴重な経験をする事ができました。副会長の高野・大岩、事務局長の岩淵はじめ役員理事の皆様改めて感謝申し上げます。

最後の総会を前に会計による横領発覚という後味の悪い終わり方となり、大事なところで何かをやらす、詰め甘い私らしい最後だったと感じております。改めて会員の皆様、OBの皆様にご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。

この件に関しては、全額返金してもらい、臨時総会での謝罪と損害賠償金の支払いにより罪を償ってもらいました。幸いにも今後2年間監事を務めさせていただいたので、特に会計監査業務を強化し、農業士会の事業運営に支障をきたさぬよう努めてまいります。

この2年間で振り返ると、感染症対策下での50周年記念式典・祝賀会・大花火大会を盛大に執り行うことができ、新型コロナウイルス5類移行後は、従前通り農業士EXPOや収穫祭等のイベントを開催することができました。

各イベントを通して、農業者どうしの交流だけではなく一般消費者の皆様にも農業士会の活動をアピールしようと、農業士EXPOの一般開放や、収穫祭でのマルシェ販売、SNSでの情報発信に挑戦してきました。その中で、まだまだ伝えきれないことがたくさんあり、今後も継続して情報発信していくことが大切だと感じました。

新会長の川瀬は野望と発信力のある農業士です。副会長以下役員も園芸割合高め、ヴァイタリティに溢れたメンバーです。今後も様々なアイデアで農業士会の活動を企画し、農業士会だけでなく新潟県民全体をまきこんで新潟県農業を盛り上げて行ってくれると信じています。

今後の農業士会の益々の発展を祈念いたします。

会長就任挨拶



新発田ブロック
川瀬 雄介

北村前会長の鶴の一声により、今年度から県会長を仰せつかる運びとなりました。新発田ブロックの川瀬と申します。今年で就農18年目、ようやく農業のこと、地域のことを理解し始めたような思いであります。

また、まもなく人生の折り返し地点を目前にして、人生は一度きりという思いが年々強くなり、「毎年新しいことを1つやろう」という行いを続け始めたこと、ここ数年、よくよく思い返せば、得意な事を伸ばす行動は行なってきたつもりでしたが、自分の一番ネガティブな部分には目を背けていました。それは「人前に立つ」ということ。オフィシャルな場では「きつと誰かがやってくれるだろう」、「誰かが決めてくれるだろう」と、どこか他人事のような振りを続けてきましたが、「発言力のある立場で人前に立つて意見する」ということに挑戦したいと思

い、この度、県農業士会会長という大役を引き受ける運びとなりました。「既成概念をぶっ壊すためには何が

必要か？」この農業界には、家族経営では先代からの時代に合わない言い伝え、地域農業に目を向ければ、「ここではこのやり方が当たり前」といったような多くのしがらみに囚われていきます。自身の中で葛藤し、他に方法があるはずだと考えても、それを実践する覚悟が揺らぐ事もあるでしょうし、支えてくれる仲間が周りにいないことがきつとあると思います。

農業士会には地域でも頭ひとつ飛び抜けた志の持ち主や、新しい事に挑戦することを恐れない者もいます。そういういった会員と交流し、相互に高め合うことで、農業士会が自身を成長させる場となれば幸いです。

今回の役員改選を経て、県役員は全県の個性豊かなメンバーとなりました。個々の強みを活かし、今まで知らなかったことを知ったり、技術を身につけて地元地域に還元し地域農業、さらには新潟県農業を盛り上げていくように役員一丸となり努めてまいります。

令和6年新潟県農業士会 役員名簿

ブロック長

ブロック	氏名
村上	本間 賢二
新発田	坂井 与史
新潟	笠原 秀夫
巻	小林 竜典
新津	長谷川 祐哉
燕三条	村山 喜隆
長岡	川上 智広
柏崎	飛田 明俊
魚沼	武藤 結翔
南魚沼	高橋 英人
十日町	大口 浩太
上越	梅澤 和久
佐渡	葛西 大樹

役員

役職名	ブロック	氏名
会長	新発田	川瀬 雄介
副会長	魚沼	鈴木 雅人
副会長	上越	松野 千恵
会計	新潟	鈴木 雄太
事務局長	佐渡	神蔵 治人
専門部会長	村上	稲葉 信市
専門部副会長	長岡	加藤 弦太
専門部副会長	南魚沼	桑原 宏太
専門部副会長	新津	若月 要
監事	十日町	北村 公太郎
監事	新潟	大岩 和正

理事

ブロック	氏名
村上	遠山 利幸
新発田	川瀬 雄介
	近藤 祐生
新潟	鈴木 雄太
	成田 稔雄
巻	寺澤 朋之
新津	羽賀 信孝
燕三条	丸山 亮太
	金子 健斗
長岡	金子 優
	江部 広大
柏崎	江部 広大
魚沼	鈴木 雅人
南魚沼	青木 拓也
十日町	水品 和也
上越	松野 千恵
佐渡	神蔵 治人

令和5年度青年農業士、指導農業士、農村地域生活アドバイザー「認定式」 知事励ましの言葉

本日、青年農業士、指導農業士、農村地域生活アドバイザーに認定された皆様にお祝いを申し上げます。
また、皆様には日頃から本県農業の振興と発展に御協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

まず、1月1日の能登半島地震では、県内でも震度6弱を観測し、大きな被害が発生しました。被害を受けた農業者の皆様には心よりお見舞い申し上げます。現在、被害の把握とあわせて、相談窓口を設置して今後の経営等についての問合せに対応しているところでもあります。

さて、農業を取りまく情勢は、世界的な人口増加、経済発展に伴う食料需要の高まりやロシアのウクライナ侵攻により、国民の食料安全保障への関心が高まっており、また、昨年の夏の高温・少雨のような異常気象の常態化が懸念されるなど、大きく変化してきております。

このような中、県では、本県農業が大きく成長できるよう、強みである米

に加え、経営の幅を広げる園芸の導入や、環境と調和した農業、スマート技術の導入など、新しいことへの挑戦を強力に後押しし、日本の食料供給基地としての新潟県の役割を果たし、効率的で付加価値の高い儲かる農業の実現を目指してまいりたいと考えております。

こうした取組には、地域のリーダーとして本県農業の未来を切り拓いている、まさに牽引役である皆様との連携は欠かせません。

本県農業が若者から魅力ある働く場、新しいことに挑戦できる場として選ばれるよう、またさらに本県農業が大きく発展できるよう、皆様と一緒に力強く進めてまいりたいと考えておりますので、より一層の御協力をお願いします。

結びに、皆様のますますの御健勝と御活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

令和6年1月26日
新潟県知事 花角 英世

新認定者紹介



新発田ブロック 相沢 大樹

今年度、青年農業士の認定をいただきました。新発田市の相沢大樹です。農業士会では先輩方から様々なことを学び、自分の経営に取り入れていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

巻ブロック 永塚 貴文

私は、新潟市西蒲区(旧中之口の法人である)有限会社サンケイ新潟に勤務しています。青年農業士として人脈を広げ、知識や情報を得る中で、自らの目標とする農業へと邁進していきます。

長岡ブロック 千野 俊輔

今年度より青年農業士に認定されました。千野俊輔と申します。旧栃尾市内の中山間地域で水稲を約二十三ヘクタール栽培しています。先輩農業士との交流を通じて、栽培技術や経営を学び、自身の経営に活かしたいと思っております。そして新潟県農業の発展に少しでも貢献できるよう精進していきます。

新潟ブロック 佐々木 祐輝

農業士会の皆様と親交を深めながら、自分たちの地域にない技術を学びたいと思います。まだまだ未熟ですが宜しくお願い致します。

新潟ブロック 永井 広大

今年度青年農業士に認定を受けました新潟市の永井広大です。水稲と園芸の複合経営をしています。青年農業士の活動を通して、多くの方と交流させて頂き、得たものを自分の農業経営、地域の農業発展に生かしていきたいと思っております。

新潟ブロック 若月 僚

今年度青年農業士に認定されました若月僚です。秋葉区で家族経営で酪農と水稲をしています。青年農業士会の皆様との交流の中で自分の知識や技術の向上を図っていききたいと思っております。よろしくお願い致します。

新認定者

ブロック	氏名
新発田	相沢 大樹
新津	若月 僚
新潟	後藤 竜佑
新潟	大関 泰樹
新潟	大関 徹
新潟	笠原 大貴
新潟	小林 耕太
新潟	佐々木 祐輝
新潟	永井 広大
巻	永塚 貴文
長岡	千野 俊輔
魚沼	田沢 将太
柏崎	春日 知代
上越	金井 大

農業士EXPO2023

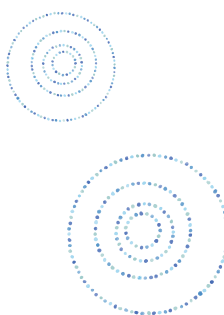
in 万代島多目的広場

佐渡ブロック 作物部長 神蔵 治人

今年度も恒例の「農業士EXPO」を7月3日に新潟市内の万代島多目的広場にて開催しました。コロナの流行も収まりを見せ、大規模イベント開催が可能となり、従来の規模で開催することができました。

大型農機をはじめとして、会員から要望のあった企業を中心とし、機材・資材関係の企業にブースを出していただきました。講演会ではミノルクリス様をお呼びし、仕事や私生活の中でストレスを溜めずに生きていくにはどうすればよいか、ご自身の経験から学ばれた考え方をお話して頂きました。

今回、久方ぶりに企業各社の方と対面での情報交換ができました。物事のオンライン化が進み、それはそれで楽でよいと思っていました。が、今回、直接顔を合わせての交流を経て、お互いの思いや考えの伝わりやすさを感じ、顔を合わせての会話の大切さを再認識しました。



収穫祭・本町日曜マルシェ

上越ブロック 作物副部長 松野 千恵

新潟市、ぶらっと本町人情横丁で行われている「ほんちよう日曜マルシェ」に農業士会として出店をいたしました。そこで、採れたての野菜や新米、果物、加工品等を各ブロックから販売をしていただきました。

開催日が、10月下旬と時期的に野菜や果物は品薄とのことでしたが、皆様のご協力のお陰で沢山の商品が集まりました。無事に出店することができました。ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。

今回のマルシェのテーマがハロウィンということで、子供向けの

催し物として「じゃんけん大会」を企画し、各ブロックの商品詰め合わせセットを景品に、3回行いました。各回、大盛り上がりを見せ、大盛況で終了いたしました。

県内各地の生産者様が同時に出店し、顔が見える商品を販売する機会は、数少ないため、お客様にもとても喜ばれました。

私自身、コロナ禍での入会で、会員の方達と親交を深める機会が少なったので、交流を深める良いキッカケになりました。

改めて、今回ご参加ご協力してくださった皆様、ありがとうございました。



フードメッセ in にいがた2023

理事 長岡ブロッコ 金子健斗

「フードメッセにいがた」とは新から全国へ地域資源や先端技術を発信する「食の国際総合見本市」で新潟を基点としたビジネスチャンスの拡大の場として新潟市の朱鷺メッセで11月に3日間、開催されました。

出展者は488事業者、参加者は合計12000人の方が来場されました。

今回はYouTubeで情報発信を行っている新潟ブロッコの出倉慎二さん、北陸農政局の福井地方参事官さんと農業士会を代表して金子の



3人で「農家発！新潟の米イノベーションへの取組」と題しまして現在の取組の発表とパネルディスカッションで登壇させていただきました。

金子の発表内容は農業士会の説明と個人的取り組んでいる「マイクロプラスチック排出0の米作り」という内容でお話させていただきました。

普段、農業者として参加している展示会とは少し違い、加工や販売方法など参考になる展示ブースも多く見受けられました。

新型コロナウイルスも終息し、経済活動も活発になり、社会構造の変化共に農作物消費の需要も変わりつつある現在、新しい目線を今回のフードメッセにいがたに参加して感じました。

24年も11月に朱鷺メッセで開催される予定です。会員のみなさんも参加してみてください！

三士会交流会

新発田ブロッコ 相馬成美

今回三士会交流会を農業士が主催として開催させていただきました。

講師の方をお呼びして話してくださいました。テーマが「少子化問題と害獣問題」についてでした。私個人として気になったのが害獣の問題で、熊、猪、猿といった主に農作物を食い荒らしてしまう事が問題視される所ではあるのですが、それと共に畜産をやっているとそういった害獣達によるウイルスの感性拡大も悩まされる問題だと思いました。

畜舎などは特に山間などに建てられる事が多かったりするので、私たち人と野生動物達の境界線が近くなりすぎてしまう事もあり、リスクも高くなります。

我々農業士として出来る活動としては、電子柵の設置や、放棄されてしまった果樹の手入れなど、農業士だけでは解決する事が難しい問題ではありますが、三士会での各々の業種で出来る事があれば、たとえ一つ一つの

解決出来る事が小さかったとしても、大きな問題も協力していければ解決出来ると思います。今後とも三士会交流会を継続していければと思います。



新潟県農業士会 第51回通常総会議事録

【第0号議案】

通帳残高なし↓臨時総会対応

Q1・新発田川上：友人の金の使用用途は？
A1・番場：何に使ったか分からない。

事務局：警察に被害届は出してない。まずは警察が事実確認して会長に連絡がくるので被害届を提出する。

Q2・巻鈴木：通帳と印鑑があれば誰でも金を引き出せるのか？友人が番場さんの名前を引出用紙に記入したのでは？
A2・番場：会計自身が第四銀行で引き出す時に本人確認はない。番場の名を記入されたと思う。

Q3・村上稲葉：現時点で友人と会えるのか？
A3・番場：アパートに行ったのは1年半前で友人とは連絡が取れていない。

Q4・新発田川瀬：次年度への予算の対策・復帰は？今後の予定は？今年度中にリカバリーしてほしい。
A4・事務局：3月7日より会計業務は大岩。新通帳を用意する↓見込みで決算作業↓残高予測260万円

未払い金60万円他計200万円を払う番場に260万円を新通帳に振り込んでもらう(借書作成)

100万円程度の繰越金になる見込み。次年度会計が新潟ブロックなので大岩が会計を当面行う。

番場：3月11日に260万円振り込む。

Q5・新発田川瀬：このようなことが無いようにして欲しい。

A5・事務局：期日を守って入金してもらおう。

Q6・十日町綱：お願い今まで杜撰な管理だった。今後また総会前日にこのような事態が発覚するようなことがないようにしてほしい。

Q7・南魚沼南雲：友人を信用した経緯は？
A7・番場：職業アルバイト勤め先不明パソコンのスキルがあるらしいので信用してしまった。

Q8・魚沼梅田：県の方からこれからの要望はあるか？
A8・県田中：会の中で決めて解決すべきと認識している、特に県からのアプローチは無し。

Q9・新発田荒木：お願い総会の直前にあかるみになった。もっと早く気づかなかったのか？
A9・事務局：現役員で対策を考え再発防止する。

Q10・十日町村山：来年度に向けて対策防止策 中間タイムリングでキャッシュ確認してはどうか？委員会まで作るのはどうかと思うがどうか？
A10・事務局：案として毎月一回通帳の写メを共有(共有範囲は未定)。臨時総会を開き再発防止案を発表する。

Q11・新潟阿部：業務上横領になって逮捕か？
A11・事務局：警察にどのように被害届をだすか相談している。窃盗？横領？ 何の罪かは未定。臨時総会時に回答する。

Q12・村上稲葉：令和4年度の会計監査は？
A12・伊藤：前年度総会では3人の予定が合わず当日午前中に監査、番場通帳を忘れた。時間的に取りに行けず、領収書と決算書を合わせました。3月28日 監査予定 番場の奥さんが入院のため。4月1日 監査予定 番場の祖母が危篤のため。4月10日 監査予定 番場の祖母が祖母死去のため。その後稲作多忙期

に突入。4月17日に実施すべきだった。1月に要請したがスケジュール合わず。現在に至る。

Q13・村上稲葉：どうして遅くなったのか一年前から気づけていなく残念。
A13・事務局：後でいいやはやめて次の日でも実施する。

Q14・魚沼梅田：佐渡研修は中止か？
A14・事務局：佐渡研修は中止する。

Q15・新潟 B 笠原：イベントごとの決算は理事含め承認がとれていたのか？経緯は？
A15・事務局：イベントごとに決算は上がっていた。差異無しであることを確認した。決算が出ている時は専門部や岩淵代理で作成していた。番場はやっていない。

Q16・新潟 B 笠原：第三者である事務局の委託について継続か？
A16・事務局：委託内容 ①会場手配 ②議事録作成 ③Zoom手配 今後継続する。理由は新潟ブロックで役員がいけない場合、会場手配などで手間がかかるから。

Q17・燕三条 神子島：お願い 番場がブロックに相談できる環境になかったのが遺憾である。友人が横領して番場は被害者とも言える。今回

がきっかけで番場に居づらくなっ
て欲しくない。

Q18・新発田 大倉：お願い コロナ前の
業務の流れを知ってる理事がいな
いのではないか？各ブロックも
フォローして運営を望む。

議長：第0号議案は報告だけなので承
認できない。臨時総会で諸々示
すこと。

事務局：3月11日番場より入金後に決
算を確定する。次に新旧会長で
臨時総会時期確定し周知する。

【第1号議案】
令和5年度活動報告↓可決 質疑無し

【第2号議案】
令和5年収支決算及び監査報告↓臨時
総会対応 質疑無し
3月11日 決算書を確認し、臨時総会
にて審議する。

【第3号議案】
担い手サミット誘致について↓可決

Q1・村上 B 稲葉：現時点で行うこと
は？

A1・会長・事務局・ディモルギアで会
議出席中、現時点で不明。今後6
団体会議を進めて決定する。

Q2・上越 梅澤：3年後次々期会長が実

行委員になるのか？

A2・新会長が実行委員になる予定。

【第4号議案】
規約改正(案)について↓可決
質疑無し

【第5号議案】
役員改選について↓可決 質疑無し

【第6号議案】
令和6年度活動(案)及び令和6年
収支予算(案)について↓臨時総会
対応 質疑無し

【第7号議案】
会費の賦課及び徴収方法(案)につ
いて↓可決 質疑無し

農業士会を振り返って

退会者 新発田ブロック 姉崎信弘

振り返ればあつという間の農業士生
活でした。11年の在籍の中で県理事と
新発田ブロック長を務めさせていただ
き、一生の付き合いとなるであろう素
晴らしい仲間をたくさん作ることで
きました。私は県外出身で、妻の実家
を継ぐ形で新規就農しました。当時は
農業者の知り合いもなく、自分の立
ち位置すらも分からない私を育ててく
れたのは、間違いなく新潟県農業士会
でした。入会4年目で県理事になって
からは会の行事のほぼ全てに参加しま
した。仲間との交流の中で次第に自分

に自信もつき、農業者としての自覚
も芽生え、7年前には妻の父から経
営移譲を受けて農業経営者になるこ
ともできました。最初に私を農業士
に誘ってくれた先輩、一緒に役員を
した仲間たちには感謝してもしきれ
ないくらいです。最後になります
が、ぜひ「入ってよかった」と思え
る農業士会を皆さんで作っていつて
ください。私は農業士会で得た力で
これからも新潟県農業の発展に尽力
していきたいと思えます。長い間本
当にありがとうございました。

退会者一覧

ブロック	認定年度	氏名
村上	21	佐藤 慎太朗
新発田	20	尾田 拓志
新発田	21	高橋 勝俊
新発田	24	姉崎 信弘
新発田	28	木村 清隆
新 潟	30	斎藤 日高
卷	25	鹿島 康敏
卷	26	伊丹 浩大
卷	3	矢部 大輔
三条	23	森山 秀吾
三条	25	加茂 英貴
三条	28	山寄 哲志
魚沼	29	酒井 康裕
南魚沼	22	小澤 顕也
南魚沼	25	桑原 真吾
南魚沼	25	高野 将宏
十日町	24	村山 太郎
十日町	25	滝沢 勇太
十日町	26	山田 丈晴
十日町	26	中島 弘智
上 越	24	佐伯 裕一
上 越	24	橋本 康陽
上 越	25	小島 嘉孝
上 越	28	柳澤 淳一
糸魚川	29	稲葉 淳省
糸魚川	30	齊藤 省吾



野良



人生でがむしやらにやる時・やらなきゃいけない時はあると思う。それこそ人目を気にせず・気にならず。思い返せば僕はずっとそんな感じだったなあ。

色んな挑戦からの失敗を繰り返しまくりに、はたからみればアホだなあ、なんでそんな事するのって感じだったと思う。人のやらないような事、新しい事大好きなんだね実は。良く言えば探求心が強いかな。

そんな僕もやっと去年からコレだっで感じになってきたと思う。そう思うだけ。その思いが確信に変わるかどうかの結果は今年の冬に。



南魚沼ブロック 高野 将宏

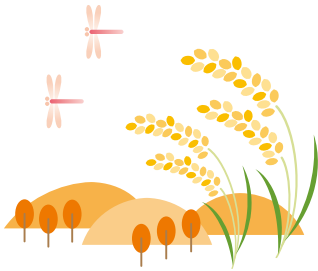
農業士会は長い様であったという間に過ぎ去っていった10年間。

ほぼ幽霊会員だった僕を副会長に抜擢していただき、右も左もわからない様な状態を周りの役員みんなに助けってもらい何とか耐えたかな。

最初から最後までとても濃く良き出会いもあり波乱もありのドラマティックな刺激的な時間でした。

実生活も色々波乱のある2年間でありました。新しい農業技術・知識・農業資材との出会いと農業士会での経験は南魚沼だけでは味わえない知識・考え方、閃きを得ました。

まだまだやってみたい事・やってる途中の事もあるので、コレからの農業生活をより楽しく出来る様に進化し続けていきます。



編集後記

充実した2年間が終わり、農業士だよりの構成を行いながら書いています。コロナが明け、「コロナ前に戻す！」そんな三役会議からのスタートを切った初年度。変えるところは、変えたい、新しい取り組みを取り入れたい、理事、役員の皆さんと話しあった日々がとても良い経験となりました。イベントに理解をして参加して頂いた会員の皆様には感謝しています。ありがとうございました。イベントの内容は皆さんが書いての通り、様々な視点がある中で、農業士会という会の必要性を改めて感じました。新潟という縦横に長く、地域によって作物栽培の特性が異なる会員が集まることによって、多くの意見があり、それを共有することのできる素晴らしい会だと思えます。多くのOB・OGからの言葉で、「チャンスがあるなら役をやった方がいい!!」私自身も理事、副会長と経験させて頂き、また違う視点から農業士会を知れたこと、いいメンバーに恵まれた、楽しく、時には辛い日々がとても自分にとって、大きな経験となりました。これからも更に変化し続ける農業士会を可能な限り参加という形で貢献します。最後になりますが、農業士だより作成に当たりご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

新潟ブロック 大岩 和正



発行所：新潟県農業士会
 会長 川瀬雄介
 電話 〇九〇―七六六九―三三三五
 事務局委託：株式会社デイモルギア
 新潟市中央区上所一丁目一二十四
 電話 〇二五―三八五―七六五六